

◇講演者のプロフィール

【特別講演】（11月25日）



梅田 靖氏、東京大学大学院 工学系研究科 人工物工学研究センター 教授
東京大学工学部助手、講師を経て、1999年4月より東京都立大学大学院工学研究科機械工学専攻 助教授、2005年2月より大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻 教授。2014年1月より東京大学教授、2019年4月より現職。その他、グリーン購入ネットワーク会長、エコマーク運営委員会委員長、精密工学会ライフサイクルエンジニアリング専門委員会委員長などを務める。専門は、ライフサイクル工学、サステナブル・マニファクチャリング、次世代ものづくり、設計学、メンテナンス工学。主な著書に、サーキュラーエコノミー～循環経済がビジネスを変える（勁草書房）がある。

◆ドイツ（11月25日）



Mr. Kerim Zaidi, *Research Associate, German Environment Agency (UBA)*
(ドイツ連邦環境庁、研究員)

ベルリン工科大学にてLCAや資源循環等の環境技術を専攻し、2019年4月よりドイツ連邦環境庁の研究員を務める。電気・電子機器分野における生産者責任を専門とした部署に従事したのち、2020年6月以降はドイツのタイプI環境ラベル「ブルーエンジェル」の電子・IT機器グループの管理を担当している。

◆欧州委員会（12月2日）



Mr. Bernad Beltran David, *Scientific Officer, Joint Research Centre (JRC), European Commission* (欧州委員会 ジョイントリサーチセンター 担当官)

サステナビリティとライフサイクルアセスメントを専門とし、欧州の製品政策、自動車産業、都市ごみ管理の分野に携わるエンジニア。インダストリアルエンジニアリングの博士号とエネルギー効率の修士号を持つ。現在、欧州委員会直属の科学的研究組織であるジョイントリサーチセンターにて、調理家電や画像機器などの製品グループのエコデザイン基準の開発に取り組んでいる。

◆スウェーデン（12月2日）



Mr. Niclas Rydell, *Director of the global sustainability certification TCO Development (TCO Development グローバルサステナビリティ認証部門長)*

試験・認証機関のIntertekで品質管理と認証基準の開発に8年間携わったのち、2007年よりスウェーデンの非営利団体TCO Developmentにて、IT製品を対象とし、世界中のオフィスモニターの約50%及びノートパソコンの約30%に使用されているタイプI環境ラベル「TCO Certified」のグローバルサステナビリティ部門長を務めている。また、国際標準化活動にも参加するとともに、いくつかの論文も発表している。